

委員評価シート 自由意見

【経営課題1】魅力あふれるまちづくり

- 地域の魅力の1つに、自治体（区役所）への親近感、活動への理解・共感があります。地活協等の役員さんとの交流だけでなく区役所の当該担当者の方も催事時のフロントに出て頂き、直接市民の方々とふれあえることで、相乗効果として、地域、区の魅力向上につながるものと思います。
- 各イベントの内容は年々改善されよい方向にいていると思う。各イベントを実行される区の職員、スタッフのみなさまに感謝したい。
- 鶴見区の魅力をアピールする機会をできるだけ多く持っているといます。特に、転入世帯に冊子を配布していることを評価します。
- 参加者のアンケート結果の通りだと思えます。続いているので魅力に思う人が多いのだらうと思えます。動員なく続くのは本物だと思えます。
- 区（町）の歴史や町の成り立ち、井路を利用しての物流や農作業、戦前戦後や花博の前後の町の様子等を周知する事で、自分の住んでいる町の事を知り町に馴染み、愛着を持つ様に、又関心を持って町を大切に思い、大事にする様に成ると思うので、広報や学校で町歩きや地域の昔話をしては。
- くり返し行っていく中で浸透していくと思う。

（魅力創造事業のイベント）

- いろいろイベントが実施されている割に知られていないような気がします。PR方法などの再検討が必要なのでは？
- 共感を得られるイベントであると思う。
- 参加してイベントの良さが判る。参加者が少ないように感じるのもっと集客の工夫が必要と思えます。地域のPR等。
- 評判が良さそう。

（つる魅力検定）

- 地域を知る上で大切な事。
- 個人的にも（子どもも）燃えた。

（「発見！！つる魅力」冊子配布）

- 区を知らない方にはおもしろいのではないのでしょうか。
- 我が町に誇りを持っていける様になるには必要。

- 小学校に配られた1枚物のつる魅力も、また子どもたちに配って欲しいです。(校内掲示だけでも可)

(区広報紙等での魅力PR)

- 高齢者は広報つるみで情報を得られていると思う。若い方は、他で情報を得られていると思う。
- 情報収集に積極的でない区民もいる中、どう情報を届けるかは永遠のテーマのように感じます。
- もう少し、具体的に広報してほしい。
- あらゆる年齢層への広報に工夫、取組みが見られよく判るようになった。
- HPの新着情報が新着な内容でない時があったので、ビックリした事があります。

(環境フェスタ)

- 環境に取り込む事は地域にとって有意義。

(環境学習会)

- 環境を学習して、鶴見もしくは、日本を考えていくのは必要。

(種花活動)

- 緑あふれ、花に囲まれ精神的に豊かになればいい人では。
- 地域の花飾り等に役立っていて良いので、もっとPRしてほしい。

(ホテルの幼虫放流)

- ホテルが住めるようになるならいいと思うが、結果が分からない。
- 鶴見緑地でのホテル幼虫放流には、少し無理(せせらぎの生育環境等)があるのではな
いか。放流、幼虫飼育のやり方を再検討されてはどうか。
- 放流もいいが自然に発生する環境作り。

【経営課題2】地域コミュニティの活性化

- 中間支援組織との連携は重要ですが、地域の活動団体間の相互連携や企画、活動等「横串として触媒役は区役所で主体的に」と感じます。
- 広めていくには時間をかけてもむずかしいかもしれないが、ところどころで耳にした
り声かけをすれば聞こうとしてくれる様になっている。
- 地域コミュニティの活性化については、意識の高い人の多くの参加が不可欠ですが、町

会活動をされている人をうまく誘導して、もりあげてもらうのがよいと思う。社会福祉協議会の充実、強化するのがよいのではと思う。

- 地域各団体の活動内容、収支等の透明性が確保され、適時に情報発信されることにより、より信頼関係が生まれ各活動の活発化につながると思う。
- 地域の各団体において健全な会計とその透明性を会計の担当者、会計監査の職務、公金の使途、処理の指導、収支報告書、予算書の作成の助言、指導。広報活動は、地域の持つ特性や出来事、活動の発表をしては、地域でも自分の町の事を良く知る上で、皆で町のいろんなマップ作りをして、町の安全安心、災害に備える様にして参加者から人材の確保、後継者を育てる様にしては。

(会計の透明性)

- チェック機能が働いているように思う。
- 公金なので出す側、受ける側で会計処理はきちんと出来ていなければならないと思うが、区HPで公表まではしなくてもよいのでは...
- 税金を使っている以上当然のことである。

(広報活動助言)

- 地域を知ってもらうためには必要であり、具体的にどうすればいいか案をいただきたい。
- 以前のHPのように区内12地活を地図で示して、選んだ地域の広報(最新)が見れたらいいなと思います。

(新たな担い手確保)

- 実施されることは良いと思うが本当に新たな担い手が増えたのか不明。
- なかなか見つからないので、よい考えを教えてほしい。
- 参加するのが楽しく有意義と思っていますが、「新たな担い手の確保に向けた支援」と言われるとちがうような気がします。

(情報発信)

- 情報発信はちゃんとされていると思うが、受ける側がどうだったかよくわからない。
- かなりされていると思う。

【経営課題3】次世代育成に向けたまちづくり

《安心して子育てできる環境づくり》

- 一部、要介護者情報をつなげ隊が（？）把握しているとの事なので。
3才～小学校までの子どもの情報もつなげ隊が持っているも良いのではないかと思います。
地域で個別に子育てサロンへの案内チラシをポスト in するなどできたらいいなと思いますがどうでしょう。
- 地域ぐるみとして非常に大切な取組であると思います。昨今、児童虐待防止の為、より前向きにと感じています。
児童虐待防止協会や外部専門機関、市、区の関連部門との合同プロジェクトとして取り組んで頂きたい。
特にステップファミリーへのサポートや幸せな家庭づくりのためのケア、講習のしくみ、サービスを。(課題1つ1つを優先順位にもとづき取り組んで欲しい)

(愛 Love こどもフェスタ)

- マンネリ化。
- 参加者の交流が計られコミュニケーションの場がある。

(児童虐待防止啓発活動)

- どういう構図で虐待があるのか掘り出し解決に向け今一步聞きとりを。

(児童虐待防止のための学習会等)

- その場の対応力ができる様な学習会・講演会であると思う。

(幼稚園・保育所等情報フェア)

- 回数や機会をもっと増やしてもよいように思います。
- 広報紙などで情報提供されていると思う。

《教育支援》

(教育行政連絡会)

- 教育方針など連携調整出来ていると思う。
- 協議された内容を具体的に知りたいです。
- 議事録がないのでわかりませんが、お知らせ頂ければ傍聴に行きたいです。
鶴見区HPから教育行政連絡会のページにどうやって行くかわかりませんでした。
条例の主旨に合った協議ができているのか良くわからない。

(学校協議会への参画)

- 生徒を通して保護者と意見交換が出来て問題点の洗い出しが出来ているのでは。

(学校カルテ)

- 打ち合わせ等、課題解決に取り組みがされている。

(発達障がいサポーター)

- 活用はされていると思うが人員をもう少し確保してほしい。

《こども・青少年の健全育成》

(高校軽音ライブクリーンプロジェクト)

- 発表の場があることはいいことです。
- 高校生が楽しんでいるのを緑地で見ます。よい企画だと思います。
- もう少し回数を増やしては。

(青少年カーニバル)

- よく活躍されている団体が参加し、場としては最高。

(青少年健全育成鶴見区民大会)

- 青少年健全育成大会には毎年参加します。とてもいい企画だと思います。集客力を一層上げる努力を期待します。
- 毎年取り込んでいるが、現実と少しギャップがある様な。
- マンネリ化している。

【経営課題4】安全なまちづくり

《街頭犯罪・交通事故の少ないまちづくり》

- 街頭犯罪がここ十数年で1/3になったと聞きます。これは防犯カメラの普及と地域住民の防犯活動の成果と聞きます。今、鶴見区内では公的な防犯カメラが300台稼働していると聞きます。これの一層の有効活用を期待します。
- 鶴見区では交通事故が起こる危険個所が多くあります。世代毎交通安全教育、自動車・自転車の運転マナーアップキャンペーンは重要です。一層継続していただくようお願いします。
- 交通事項が起こった、あるいは起こりそうな交差点に防犯カメラを設置してはどうかと思います。
- 具体的に目に見えるカメラの設置はとても有効だと思います。子どもたちへの指導も何度も行う事で身に付くと思うのでもう少し回数を増やせばと思います。

- 各地に防犯カメラの設置が進み、犯罪の抑止に大いに役立っている。今後も要注意、危険な所への設置を。交通安全の指導は幼児から高齢者まで交通ルールの基本、信号を守る事の大切さをしっかり指導。歩行者、自転車利用者の信号無視を無くすように交通ルール、マナーの幼児期から指導が大切。

(防犯カメラ)

- カメラの設置は、防犯抑止効果があったと思う。地域全体をカバー出来る配置が望まれます。
- 台数をもう少し増やしてほしい。
- 色々な事件、事故がわかるのでいいと思う。

(防犯プレート)

- 各地域の枚数を把握してまだ不足しているので増やしてほしい。

(防犯に関するバナー)

- 防犯に力を入れていまずよとのアピールになるでしょう。

(区内一斉防犯活動)

- 曜日をランダムに設定すればいいのでは。
- 実施されるのはいいと思うが、第2金曜日がいいのか不明。

(自転車マナーアップキャンペーン)

- マナーアップするための工夫を今ひとつ考えるべき。
- もっとキャンペーンをしていただきたい。

(スケアードストレート学習)

- 目の前で、実際見る事により、実感出来いいと思う。
- 子ども相手ならとても印象に残ってよいでしょう。名称をわかりやすくできないものでしょうか。

(駐輪場マップ)

- 転入者のアンケートなどがあればと思う。

《災害に強いまちづくり》

- 実態が伴っていない。
- 災害列島日本に住む私たちは、災害に備えた準備はしておかなければなりません。

防災に備えたマンパワーの育成強化に期待します。(区役所、地域も)

- 自助、共助 とても大切だと思うのでとてもいいと思います。
- 地域での法人との連携を深めて欲しいと思います。
- 防災訓練には小・中学校の参加を。特に中学生には協働で行動できるように体験、実習を。

(避難所開設運営訓練)

- 本番を想定した開設運営訓練が必要です。
- 積極的に老若男女の参加を促す。
- さらに実践的な内容になればと思います。
- 早期実施されることを望む。

(安全・安心フェスタ等)

- よく内容が把握されいいと思う。
- 一定評価できるが、更に参加者を増やす取り組みをしてもらいたい。
- つるみんピックは一部の方の参加で、意味があるのか不明。

(防災講演会)

- 何をどうすればいいか、初期対応の仕方の充実。

【経営課題5】健康で安心して暮らせるまちづくり

《住み慣れた地域で安心して暮らせる地域福祉の推進》

- 自分の職業柄(デイサービスの介助員)、取組み自体は良いことだと思うのですが、どれもまだまだこれからだと思います。
- 社会福祉協議会と地活協の連携がスムーズに行くよう期待します。
- 住民に知らせる、知ってもらうことを徹底してほしい。
- 地域の団体、住民が主体的に取り組む活動ドメインです。この活動をサポート頂く事が課題解決につながります。
- つなげ隊の活動、職務を広く周知し相談事や連絡、斡旋、指導の窓口を知ってもらうように、ネットワーク、ふれあい員、包括の職員の地域福祉への助言や世話役としての見守り活動をもっと周知して誰もが相談できるように。

(地域福祉コーディネーター(つなげ隊)配置)

- つなげ隊の輪を広げることが、情報の収集と早期対応が出来る。

(福祉活動に対する助成金)

- もう少し資金を増やしてほしい。

(要援護者名簿)

- 必要とは思いますが、訪問等難しい方がいらっしゃると思う。
- 障がい者の情報も必要。

(高齢者への理解を深めるための講演会)

- 講演会に参加できる方はいいと思うが、参加できない方をどうされるのか不明。

(スキルアップの勉強会等)

- 内容の具体的な把握を図り、検討。

(福祉資源マップ)

- 良い配布物であると思う。
- 最新情報にどんどん更新が必要。

《健康づくりへの支援》

- ウォーキング教室は、もっと楽しく、メリットを前面に出して。地域毎に回数を増やすことで、医療、高齢福祉への予算削減につながると考えます。
- 健康教室、健康づくり、ウォーキングも緑地を利用して企業と共催事業をして定期的に行うようにしては。参加回数の多い方を表彰しては。

【経営課題6】区役所力の強化

《窓口サービスの向上》

- 窓口サービス向上努力の区役所の姿勢。
- 外部講師の研修を受けどのように改善しようとしているのか各職員の意見などを公にしてほしいです。受け身では改善につながらないケースもあるため。
- 窓口へ派遣の方が入られてから、対応が良くなったと思います。
- 夏に番号札が「うちわ」になっていたのはおもしろかったです。

(外部講師による実地指導)

- 内容が良く分からないですが、それぞれの対応に促して実践してほしい。

(窓口アンケート)

- アンケート内容の充実を図る。

(市民窓口サービス向上検討委員会)

- 検討委員会のメンバーの固定化を図らず交代も図っては。

《住民主体の区政運営》

- HPやFBを使えない方は情報を得にくいのでしょうか。広報紙は今のページ数だと掲載できない情報がたくさんあるのでは？
- 広報つるみの企画、編集、紙面も見やすく素晴らしいと思う。全戸配布もありがたい。まちの声や意見発表の場、地域や各団体の行事、予定の発表、文芸欄、俳句、川柳、短歌、絵画、書等の発表の場も出来たら。

(区政会議)

- 選挙で選ばれた訳でもない一市民の声が、直接行政に反映されるのは少し不安もある。
- あまり活発に討議されていないのでは。

(区民アンケート)

- いつも同じ内容であるのが良いのかわからない。回答しない人の中に参画しない人の本音があるのかもと思うと難しい。

(各種専門相談)

- 困った時の専門相談は大変役に立つ。

(区役所版FAQ)

- 必要な時に更新を。

(広報紙の作成、配布)

- ニーズにあわせ、高齢者向けページ、子育て向けページが直感的に判るように??
- 広報紙が一番わかりやすい。
- 広報紙の全戸毎月配布は続けてください。

(区民が求める情報を確実に分かりやすく発信)

- HP、フェイスブックの活用が出来ない人への対応を考えてほしい。
- SNSを利用した情報発信や情報をやり取りする人の教育、啓蒙に努めて下さい。

(職員向けHP操作研修)

- 適正な研修回数か疑問。

【区の魅力「つる魅力」の創造や多様な交流により、新たにつながりが生まれ、区民がお互いに支え合い、だれもが「住んでよかった」と笑顔でいえるまちの実現】に鶴見区の取組みが有効であったと思いますか。

- 継続的な交流でないとお互いに支え合うまちの実現は難しいと思う。(スポット的なイベント)
- 取組は評価しますが、新たなつながりや地域活性の担い手育成など課題があると思います。
- 進んでいると思う。
- 本活動目標は、つる魅力向上のベースとなる取組と思います。コミュニティ力、防犯力等全ての活動ベースとなります。